

絆が生み出す「感謝」の気持ち

川平 岳裕さん たけひろ 典子さん のりこ 紗月ちゃん さつき 夏海ちゃん なつみ

定計さん さだかず 眞由美さん まゆみ



父野川に住む川平さん家族。休日は家族で海や山に出掛けるアウトドア家族です。

しつかり者の長女の紗月ちゃんと甘えん坊の夏海ちゃんは、いつも一緒の仲良し姉妹。近所に年齢の近い友達が少ない環境の2人ですが、それでも笑顔が絶えないのは、典子さん曰く「子どもと遊ぶのが上手」な岳裕さん、そして2人が大好きなおじいちゃん、おばあちゃんの存在があるからこそ。「子どもと遊ぶ天才」3人の存在に、「助かっています」と典子さんはにつこり。

ある日、典子さんが仕事から帰ってくる、郵便受けの中にあつた一通の手紙。それは可愛らしく飾りつけされた色画用紙に「いつもありがとう」と書かれた夏海ちゃんからの感謝の手紙でした。「嬉しくて感動しました」そう話してくれた典子さんの目には、子どもの優しさに触れた瞬間を思い出し、思わず涙が浮かんでいました。

そんな子どもの成長を「楽しみでもあり、寂しくもあるんですね」と話す典子さん。それでも「夢中になれるぐらい何か好きなことを見つけてほしい」と親なら当然抱く子どもの成長への願い。「大きくなっても仲良し家族のままで」その言葉にお互いを必要とする家族の強い繋がりを感じました。

今回は典子さんと奥さんがママ友同志の松宮彰弘さんご家族です。

編集後記

▼「鬼北文楽」の取材に行き、初めてその人形を間近に見ることができました。本物の人間を思わせるような細かい作りが施されたその人形、そしてそれを継承していく人の技術と思い。決して途切れさせたいいけないものだと思改めて感じさせられました。

▼今回、延川地区で発見された「竹城」の跡。伝承の事実がひも解かれていく過程のわくわく感、そしてその事実が発覚した瞬間の喜びは、地元で語り継がれてきた伝承であればこそ一層強いものだと思います。皆さんも気になる伝承があれば、ぜひ町教育委員会まで情報をお寄せください。

▼インフルエンザの流行時期は12月から3月頃までと言われています。気温が低く、乾燥した時期が続く今、まだまだ油断は禁物です。流行が去っても、皆さん体調管理には十分気を付けて過ごしてください。

(菜)